

## オゾンガス除染装置の整備について

国の第二次補正予算等を活用し、以下のとおり機器の整備を予定しておりますので、報告いたします。

### 記

#### 消防本部における感染症対策

- 1 目的 業務の特殊性から、仮眠室等の布製品が多く、アルコールによる清拭消毒が困難な場所等においてオゾンガスによる除染作業を実施するためオゾンガス除染装置を購入し、一層の感染防止対策の徹底を行うことで災害出動体制の維持を図る。
- 2 購入予定機器 オゾンガス除染装置
- 3 予算額 7,260千円
- 4 設置数 6機
- 5 配置場所 消防本部 1機  
消防署・消防分署・出張所 各1機
- 6 仕様 空気中の酸素を原料としてオゾンガスを生成し、その強力な酸化分解能力を利用して菌・ウイルス・臭気等を除染・脱臭するもの。オゾンの分解能力を設定すれば、設定値までオゾンを放出し自動的に停止するもの。使用後は酸素に戻ることで後処理の必要が無いもの。



外形	W382.5 x D160 x H354.6
重量	8kg
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	80W
オゾン発生量	Max2.5g/h(無段階調整)*
風量	2.0m <sup>3</sup> /min
備考	CT測定器、オゾン濃度計、自動回収機能(0.1ppm検知)

\*オゾン発生量は、当社測定条件(気温20℃ 湿度60%)によります。使用環境によって変動する場合があります。

機器イメージ